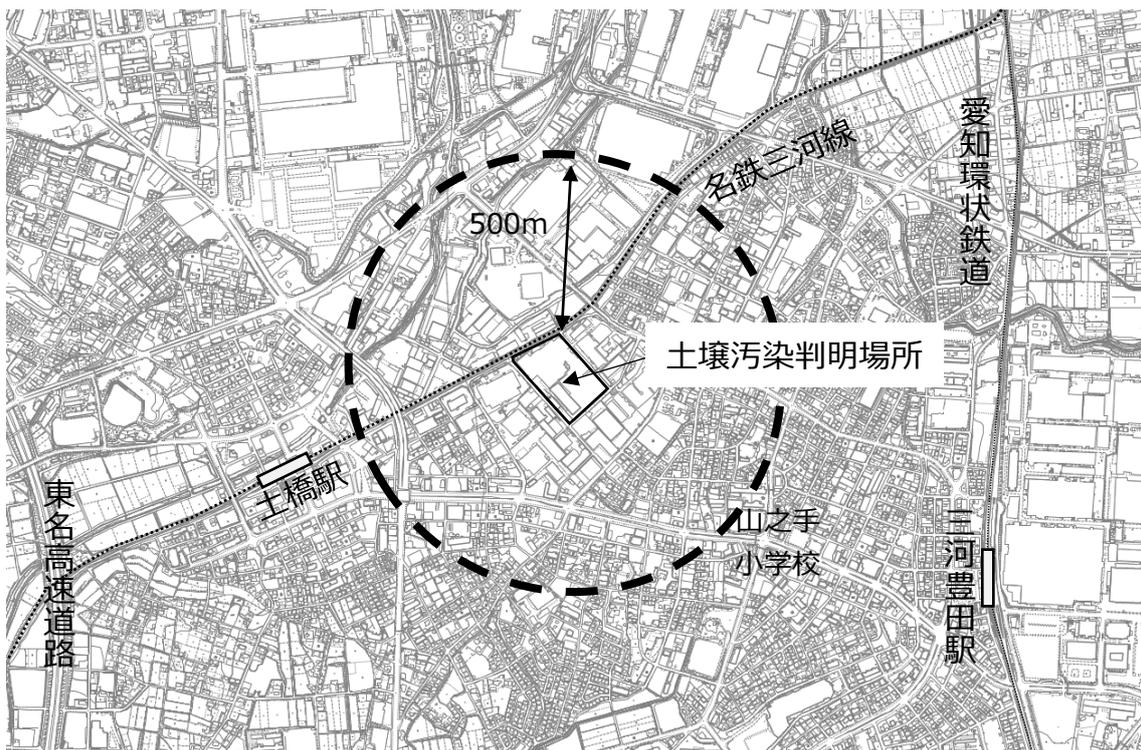


1 土壤汚染状況調査結果

項目	溶出量基準 mg/L	検出範囲 mg/L	(最大倍率)	超過区画 /調査区画
六価クロム化合物	0.05 以下	0.02 未満 ~ 7.1	(142 倍)	1 / 167
シアン化合物	検出されないこと	0.1 未満 ~ 0.5	—	3 / 167
鉛及びその化合物	0.01 以下	0.001 未満 ~ 0.15	(15 倍)	8 / 167
ふっ素及びその化合物	0.8 以下	0.08 未満 ~ 2.3	(2.9 倍)	12 / 167
ほう素及びその化合物	1 以下	0.1 未満 ~ 7.6	(7.6 倍)	5 / 167
項目	含有量基準 mg/kg	検出範囲 mg/kg	(最大倍率)	超過区画 /調査区画
鉛及びその化合物	150 以下	1 ~ 810	(5.4 倍)	3 / 167

※調査区画については調査対象地を 10 メートル格子で分割した区画数です。

2 周辺地図



※市は、土壤汚染が認められた事業所の敷地境界から半径 500m程度の範囲において、地下水汚染状況の確認を行います。

3 問合せ先 (事業内容に関すること)

担当：フタバ産業株式会社 総務部 有我 (うが)

電話：0564-31-2211

4 特定有害物質の健康影響について

<六価クロム化合物>

毒性	国際がん研究機関（IARC）は六価クロム化合物をグループ I（人に対して発がん性がある）に分類しております。 この他、六価クロム化合物の溶液に接触することや、非常に細かい蒸気を吸い込むことによって、手足、顔などに発赤、発疹が起こり、炎症が生じることが知られています。また、鼻の粘膜やのどへも炎症が生じやすく、ひどくなると鼻中隔の内部の組織にまで炎症が及ぶことがあります。
体内への吸収と排出	体内に取り込む可能性があるのは、飲み水や呼吸によると考えられます。体内に取り込まれた場合は、蓄積されたり、尿に含まれて排せつされると考えられます。

<シアン化合物>

毒性	シアン化合物が呼吸酵素の中の鉄と結合することによって、組織呼吸（内呼吸とも言われ、血液で運ばれた酸素が各組織に取り込まれ、そこで生じた二酸化炭素を取り去る過程）を抑制するため非常に強い毒性をもっています。 高濃度のシアン化合物を取り込んだ場合は短時間で死に至ります。また、低濃度のシアン化合物を取り込み続けると、頭痛、めまいなどを起こすとの報告があります。
体内への吸収と排出	人がシアン化合物を体内に取り込む可能性があるのは、飲み水や食物によると考えられます。また、シアン化水素が気体になった場合は、呼吸や皮膚からも取り込まれる可能性があります。致死量以下のシアン化合物が体内に取り込まれた場合は、急速に体内で分解され、尿に含まれて排出されます。

<鉛及びその化合物>

毒性	人体への蓄積性があります。国際がん研究機関（IARC）は、鉛そのものをグループ 2B（人に対して発がん性があるかもしれない）に、鉛の無機化合物をグループ 2A（人に対しておそらく発がん性がある）に分類しています。
体内への吸収と排出	人が鉛を体内に取り込む可能性があるのは、食物や飲み水などによると考えられます。体内に取り込まれた場合は血中などに分布したあと、90%以上が骨に沈着します。主に尿に含まれて排せつされますが、体内の濃度が半分になるには約 5 年かかり、長く体内に残ります。

<ふっ素及びその化合物>

<p>毒性</p>	<p>ふっ素を継続的に飲み水によって体内に取り込むと、軽度の斑状歯が発生することが報告されており、1.4 mg/L以上の濃度を取り込むことで、骨へのふっ素沈着の発生率や骨折リスクが増加するとされています。 ふっ化水素の発がん性について、国際がん研究機関（IARC）は評価していません。</p>
<p>体内への吸収と排出</p>	<p>人がふっ素を体内に取り込む可能性があるのは、飲み水や食物などによると考えられます。体内に取り込まれた場合は、甲状腺、動脈、腎臓では高濃度で分布し、尿に含まれて排せつされますが、骨や歯に吸収されたふっ素はほぼ100%がその場所に沈着します。</p>

<ほう素及びその化合物>

<p>毒性</p>	<p>化合物の種類によって毒性が異なりますが、三フッ化ほう素は下部気道への刺激及び肺炎、ジボランは皮膚や目、呼吸器系や神経系への有害性が報告されています。</p>
<p>体内への吸収と排出</p>	<p>人がほう素化合物を体内に取り込む可能性があるのは、食物や飲み水などによると考えられます。口から取り込まれたほう素やほう酸は速やかに吸収され、吸収されたほう酸の一部は骨に蓄積する傾向があります。</p>

参考：2012年版化学物質ファクトシート（環境省環境保健部環境安全課）